

BA32-1KW

ビームサンプラー、32 mm ϕ 、1000 W。

プロダクトファミリーの主な特長

レーザー出力の管理

CMOSセンサは、飽和レベルが低く、損傷閾値も同様に低くなっています。可能な限り最高の測定を行い、BEAMAGEカメラの損傷を防ぐためには、レーザー出力を制御することが非常に重要となります。

レーザービームの標本抽出

BAシリーズの光減衰器は、2つの直角ウエッジでフレネル反射を利用し、入射ビームのごく一部を分離します。入射ビームの偏光状態および放射照度は維持されます。

多用途

- 出力およびビームプロファイルの同時モニタリング
- 後方反射がなく偏光の影響を受けないビームスプリッタ
- エネルギーまたは出力デテクタと共に使用するための光ピックアップ
- M6シリーズやPHシリーズなどの高感度デテクタ用減衰器

互換性のあるスタンド

[STAND-S-443-C-M](#)

仕様

測定性能	
スペクトル領域	200 - 2100 nm
等価減衰	1/1900 @ 1064 nm
内蔵出力デテクタ	Compatible with UP55 series (not included)
光学ウエッジ材質	UV石英ガラス(コーティングなし)
残留ビーム偏差	3.6° @ 1064 nm
偏光補正	はい(直交くさび状一組)
損傷閾値	
最大平均出力密度	10 MW/cm ²
最大エネルギー密度	10 J/cm ²
最大出力	1000 W
物理的特徴	
冷却	水
開口直径	32 mm
寸法	145H x 250W x 132D mm
重量	5.5 kg
取付けスレッド	SM2
注文情報	
BA32-1KW	205319

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。